

# うるま市地域活動支援成事業の取り組み

市では、『地域が主役のまちづくり』、『協働のまちづくり』に向けて、自治会やNPO、ボランティア団体などが実施する公益的な地域活動を支援しています。

平成28年度は10団体が様々な活動に取り組みました。



## 美ら島海道プロジェクト

### 美ら島海道ほったらかし農園事業

宮城島で雑草地になっていた農地を利用して、人間が何もしない自然農法の可能性を探る事業を実施しました。宮城島・伊計島の住民、宮城児童館の子供たち、うるま市地域おこし協力隊等が参加して、粘土団子を制作して時き、成長した芽や作物の観察を行いました。順調にいけば4月ごろには収穫できそうです。



## 内間自治会

### 環境整備 地域活性化サポーター育成事業

高齢化が進む地域を盛り上げていくため、「他地域に居住していても生まれ島の行事等に参加してもらいたい」という思いで事業を実施しました。



公民館だよりを区外居住者へ送付し、地域の伝統行事である綱引きへの参加呼びかけも行ないました。

白川(ウブガー)の整備には多くの方がボランティアで参加してくれ、安全な階段・手すりが設置されました。草刈りやお参りの際の危険も回避され、今後は地元の小学校の歴史学習等への活用も期待されます。

## Ichii(イチプラス)

### 伊計島住民と島外(海外含む)者の交流事業

「珊瑚の島のアートプロジェクト」という「海洋(珊瑚等)」をテーマにしたアート作品の展示等を行うイベントが、沖縄(伊計島)と台湾の会場をモニターでつないで、6月に開催されました。

この機会に、島を訪れる海外や県内・県外のアーティストや学生に、伊計島の豊かな自然や、人の魅力を伝え、交流を図ることを目的に住民参加のシンポジウムや討論会等のイベントを開催しました。この交流をきっかけに国を超えての友情を構築することが出来ました。台湾での展覧会成果発表会では島での記録フィルムを上映したほか、冊子も作られ、伊計島のPRも行われました。



## オープンハウス川崎

### 地域コミュニティの活性化を図る為の居場所づくり(ゆんたくサロン・子ども食堂等)

子どもからお年寄りまで、利用者が温かい食卓を囲める、誰もが気軽に立ち寄れる居場所として、オープンハウス川崎をオープンしました。毎月第1・3土曜日の10時〜16時を居場所の開放日とし、無料での食事・飲み物の提供を行い、世代を超えて楽しい時間を過ごしています。



## めーばるふれあいサークル めーばるふれあい市(200円食堂)

子どもからお年寄りまでの世代交流を図り、地域を元気に、地域の子供・お年寄りは地域で見守ることを目的に、毎月第2日曜日もしくは土曜日に前原公民館で「200円食堂」を開催しています。

毎回100人〜120人の老人、子供、家族づれで賑わい、食後はお茶やコーヒーを飲みながらゆんたくしたり、ウチナー芝居のDVD鑑賞、本の読み聞かせ等も行われ楽しい時間を過ごしています。

